

地域で広がれ！福祉の「輪」♪



少子高齢化が進む中、よりきめ細やかな地域のつながりづくり・支え合いづくりが必要とされています。前回に引き続き、地域福祉活動の推進役の1人である「福祉委員」の活動についてご紹介します。

「福祉委員」は概ね自治会に1人以上選出されます。宇部市社会福祉協議会会長と各校区・地区社会福祉協議会会長の連名により委嘱され、困りごとの早期発見からはじまり、地域の特性に応じて様々な活動を行なっています。

福祉委員さん 活動事例

地域の見守り体制の充実を目指して(西岐波校区)

今回は、西岐波校区福祉委員協議会の谷永盛行会長から西岐波校区における福祉委員の活動についてインタビューさせていただきました。



(うべっぼ) 西岐波校区の福祉委員さんはどのような活動をしていますか？

(谷永会長) 西岐波校区社会福祉協議会が独自に作成している「緊急連絡カード」の配布をしています。これはひとり暮らしの高齢者の方などが家で倒れているのを発見した人が誰に連絡すべきかを示すためのものです。

The form is titled '緊急連絡カード' (Emergency Contact Card). It contains fields for the resident's name, address, and phone number. It also has sections for '家族への連絡' (Contact with family), '連絡をする人' (Person to contact), and 'かかりつけの病院または医師' (Regular hospital or doctor). At the bottom, there are checkboxes for '認知症' (Dementia), '要介護' (Nursing care), and 'その他' (Others). There are also fields for '住所' (Address) and '電話番号' (Phone number). The form is designed to be filled out by the resident or their family to provide emergency contact information.

(うべっぼ) 何かあった時に連絡してもらえるので安心ですね♡

(谷永会長) また、西岐波校区では、福祉委員は普段の見守りに加え、年2回の指定期間(7月と12月)にひとり暮らしの高齢者宅等を訪問します。時期が決められており、そして、件数を報告することになっているので「訪問しよう」という気になりやすいです。訪問することで福祉委員のことを知ってもらうこともできます。

(うべっぼ) 地域の方とはいえ、知らない人もいるので訪問されることに不安を感じる方はいませんか？

(谷永会長) 訪問の前に文書を回覧するとともに電話をしたり、校区社協が作成した名札を付ける等工夫をしています。私の住む柳ヶ瀬自治会では2回目(12月)の訪問時はクリスマスプレゼントとしてお菓子を持参しています。



茶話会「菊植え講座」の様子

(うべっぼ) それは嬉しいですね☆柳ヶ瀬自治会では他にはどのような活動をされていますか？

(谷永会長) 柳ヶ瀬自治会には自治会長、民生委員、福祉委員からなる福祉部があり、茶話会・敬老会・夏まつり、そして、独居の方へ年賀状の送付などを実施しています。茶話会では体操やゲーム、地域の方が先生になり菊植え講座などを行ない楽しんでいます。参加される方は「次はいつ？」と楽しみにしてくれています。

(うべっぼ) 素敵な活動を沢山されていますね！地域のために、これからもがんばって下さい。このような活動を通じ福祉の輪が広がることを願っています。

問合せ先

地域福祉課

地域支援係

TEL33-3134

FAX22-4391